

浜田商工会議所 七月号 青年部レポート

六月例会

商工会議所大ホール

平成二十九年六月十九日
(月) 平成二十九年年度 浜田
商工会議所青年部 六月例会
が開催されました。

今回の例会は私たちBB
考案委員会の担当により「B
B大鍋フェスティバルにつ
いての勉強会と企画内容に
ついての検討会」を行いま
した。前半部分の勉強会ではBB大鍋フェスティバル
のこれまでの経緯を学び、
今年度のコンセプトを理解
することで意識の共有を図
ることを目的にプロジェクト
ターの画面を見ながら、佐々
木委員長の講義を聞くとい
うかたちを取りました。過
去のBB大鍋フェスティバ
ルの内容について初めて聞
くことも多く、驚いた様子
のメンバーも見受けられま
した。また、在籍の長い複

数のメンバーから補足等も
いただきながら進められた
ことも中身の濃い勉強会に
なった要因であると感じま
した。

講義中の様子



そして後半部分の検討会
ですが、前半の勉強会を踏
まえ、今年度のコンセプト、
目的を理解したうえで、企
画内容のアイデアを出し
合い、BB大鍋フェスティ
バル2017がより良いもの
になるようにとの趣旨で行
いました。今回の検討会は
ブレインストーミングとい

う会議手法を用いました。
あらかじめ四つのグループ
にメンバーを分けさせてい
ただき、グループごとに「ス
テージ企画」と「YEG企
画」(ステージを除く)につ
いてアイデアを出しても
らいました。その後、アイ
ディアを模造紙にまとめ、
グループごとに発表しても
らいました。ブレインスト
ーミングを用いたことにより、
また、メンバーがとても真
剣に取り組んでくれたこと
により、沢山の興味深いア
イディアが出ました。ちな
みに私が個人的に一番印象
に残ったのは「メイド喫茶」
でした。出されたアイディ
ア・意見は委員会に持ち帰
り、検討材料とさせていただきます。

(BB考案委員会)

竹本 大輔

意見を出し合う
会員の皆さん



出しあったアイデアを
発表する会員の皆さん



久保田市長表敬訪問

浜田市役所

平成二十九年六月九日、
十七時〜十七時四〇分、新
年度発足後、組織編成も落
ち着いた頃、正副会長メン
バー六名、事務局一名で市
長を訪問しました。浜田市
から久保田市長をはじめ、
産業経済部 部長 田村洋二
様、産業経済部 参事 湯淺
淳様、産業政策課 課長 村
武潔様、産業政策課 商工企
画係長 塚本祥典様にお出迎
えいただきました。

まず、浜田YEG 三浦
会長からYEGの組織(日
本やブロック、県連、単会
会長が持つ責任等)につい
ての説明や、今年度の事業
方針を紹介させていただき
ました。加えて、各副会長
からも各委員会の担当事業
について説明させていただ
き、市長と意見交換をさせ
ていただきました。
市長からは冒頭で、先般
開催された『後継者よ、頑
張ろうフォーラム』の交流
会主管について、お礼のお
言葉を頂戴しました。続い

て、二年後の開府四百年に
向けての取り組みの中で、
浜田YEGが行政と力を合
わせて行う事業の可能性な
ど、大変有意義なお話をい
ただきました。
また、現在の浜田市が抱
える課題の中でも、浜田港
のことと婚活事業につい
て、「青年部に期待してい
るので頑張ってほしい」と
のお言葉を再三頂戴しまし
た。

浜田港に関しては『BB
大鍋フェスティバル』の持
つ可能性、婚活事業に関し
ては過去の『お見合いBB
Q』や『街コン』、『アクア
スコン』等の運営実績から、
今後のさらなる事業展開に
期待していただいているの
ではないかと感じます。

そういった市長のご期待
に答えられるよう、今後も
浜田YEGは新しい文化的
創造をもって、豊かで住み
よい郷土づくりに貢献して
まいります。そのような身
の大変貴重な訪問となりま
した。

(専務理事 金田 康平)